

Israel Monthly Trends

2025年9月

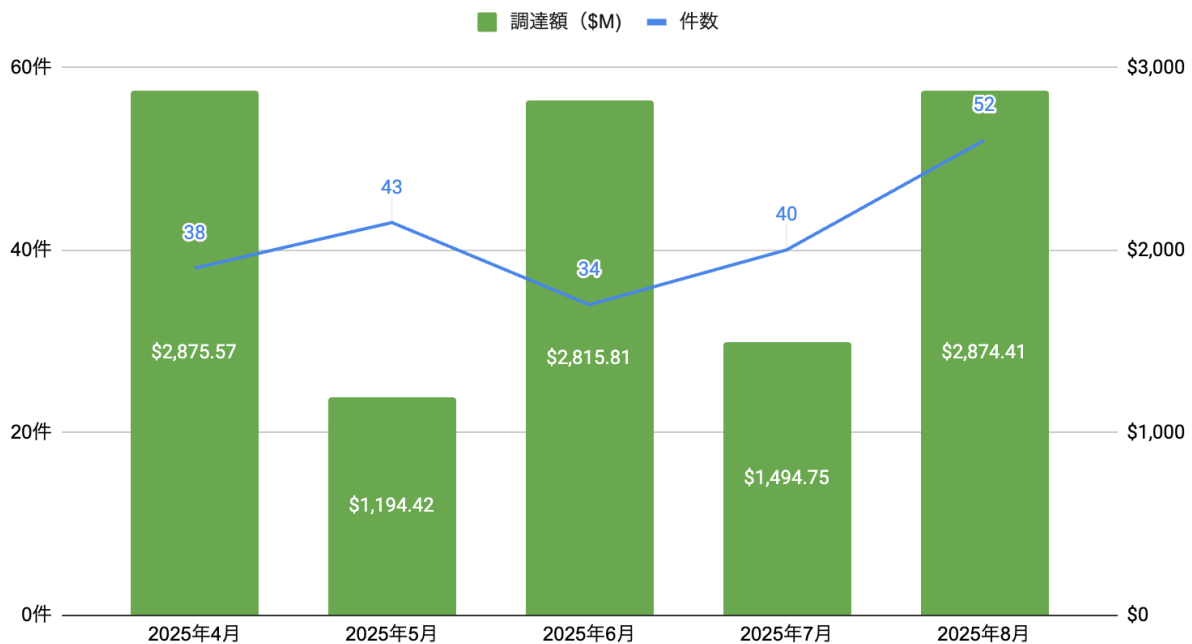
目次

1. イスラエルの現在の状況_9月	p.2
2. 今月の注目テーマ：ヘルスケア	p.3
3. ヘルスケアに関連するスタートアップ	p.4

1. イスラエルの現在の状況_9月

2025年7月16日から2025年8月15日におけるスタートアップへの資金調達動向は、案件数が52件で、調達額の合計は28億7,441万ドルであった。前回（6月16日から7月15日）の資金調達に比べて、案件数と調達総額はともに増加した。

イスラエル・ハイテク企業 月別資金調達推移



出典：IVC Data（2025年8月16日アクセス）、Jakore作成

本レポートの毎月のデータ収集期間は、前月16日から当月15日までとなる。

2025年7月中旬から8月初旬にかけて、複数の企業が異なる資金調達ラウンドで成功を収めた。ネットワークインフラ分野のDriveNets社は、セカンダリー・ディールにより65億ドルを調達。エンタープライズソフトウェア・インフラ分野のPagaya社は、デットファイナンスを通じて50億ドルを調達し、Armis社はセカンダリー・ディールにより10億ドルを調達。また、デジタルヘルス分野のAidoc社はシリーズFで11億ドルを調達した。

2. 今月の注目テーマ：ヘルスケア

イスラエルのヘルスケア分野は、医療機器、デジタルヘルス、バイオテクノロジーを含む約1,800社の産業集積を有し、豊富な医療データと高度な研究基盤を背景に、精密医療や個別化治療の開発が進む。政府や多国籍企業、学術機関との連携により革新技術を商業化し、輸出と高付加価値雇用創出を牽引している。イスラエルは、デジタルヘルス、医療機器、バイオテクノロジー、製薬を含む活発なヘルステックエコシステムを有し、グローバルなイノベーション拠点としての地位を確立している。4大健康保険機関が30年以上蓄積した2,500万人超の電子医療データは高度に標準化され、臨床における意思決定支援や予測分析、個別化治療などの精密医療開発を加速させている。

主要な取り組みと成果

2024年にはライフサイエンス分野への投資が前年比25%増の約27億ドルに達し、特にベンチャーキャピタルと外国投資家が資金供給を主導した。米国市場でのIPO復活や大型M&Aも活発で、心血管治療デバイスや革新的薬剤送達システムの事例が国際的評価を獲得した。医療機器産業は画像診断、インスリンポンプ、外科用ロボットなど多様な技術を世界市場に供給し、臨床アウトカムの改善と医療効率化に貢献している。

エコシステムは500超のVCファンド、150以上のインキュベーター・アクセラレーター、350超の多国籍企業R&D拠点で構成され、MicrosoftやGoogleによる医療AI開発事例も存在している。政府は「National Digital Health Plan」や「バイオコンバージェンス国家プログラム」を通じて、工学とライフサイエンスの融合研究や規制支援、人材育成を推進している。さらに、Innoventric（経皮的心臓弁置換）、Momentis（ロボット支援経膈手術）、Inspira Technologies（低侵襲人工呼吸補助）など、革新的なスタートアップが国際市場で存在感を強めている。

今後の展望

イスラエルは今後も豊富な医療データ基盤と学際的研究力を活かし、精密医療、AI創薬、遠隔医療、個別化治療の領域で成長を見込む。米国や欧州市場との結びつきは強く、IPO・M&Aを通じた資本調達が続くと予測される。バイオコンバージェンスやロボティクスへの応用は次世代医療技術の核となり、戦場発のリハビリ機器やドローン輸送など実用化が進んだ技術は平時医療にも展開可能である。規制・市場アクセス・国際連携の三位一体型戦略により、グローバルヘルスケア市場での競争優位性をさらに強化すると見込まれる。

出典：https://innovationisrael.org.il/en/press_release/israel-life-sciences-and-health-tech-industry-report-for-2024-25/

3. ヘルスケアに関連するスタートアップ

- **Innoventric Ltd.**

(<https://innoventric.com/>)



Innoventric社は、三尖弁閉鎖不全症（TR）や右心系疾患の治療に特化した構造的な疾患向け医療機器企業である。主力製品「Trillium™経皮的三尖弁置換システム」は、カテーテルを用いた完全経皮的アプローチで弁を置換しCross-Caval Anchoringメカニズムにより安定的に固定される。複数小型弁を組み合わせたマルチバルブ設計が血流動態に応じた自然な開閉と逆流抑制を実現し、低プロファイル設計で患者負担を軽減する。2024年にはシリーズBで2,850万ドルを調達した。

- **InspireMD Inc.**

(<https://inspiremd.com/>)



InspireMD社は、塞栓予防システムと神経血管デバイスの開発を手がける医療機器企業である。中核製品「CGuard™ Prime頸動脈ステント」は、独自のMicroNet™メッシュ技術を搭載し、血栓や塞栓片を捕捉して脳卒中リスクを低減する。同製品は既に6万5,000件を超える臨床使用実績を有し、欧州を中心に普及している。現在、米国FDA承認を得て販売展開を拡大しており、頸動脈ステント分野で安全性と有効性を兼ね備えた新基準の確立を目指している。

- **Laminate Medical Technologies Ltd.**

(<https://www.laminatemedical.com/>)



Laminate Medical社は、透析患者の動静脈瘻（AVF）の開存性を改善する医療機器を開発する企業である。主力製品「VasQ™ Extravascular Support」は、瘻孔の動脈・静脈接続部を外部から支持し、壁張力の抑制と血流乱流の軽減を実現する。これにより血管のリモデリングを促進し、従来のAVFよりも高い開存率と長期使用を可能にする。FDAよりDe Novo承認を取得し、米国での保険償還コードも付与されており、臨床的意義と市場普及が進行している。